

令和3年度(2021年度)授業計画				目 標	各種の運動の合理的な実践を通して運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わう。 体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育てる。 生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。 各運動の基礎的スキルを身につけると共に各種スポーツを集団で行う態度を身につける。	教科書	特になし	
講座名	体育(3年)	科目名	体育			副教材		
単位数	2単位	区 分	必履修					
年 次	3年次	形 態	2クラス合同展開					
担当者名	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組

学校行事	第1学期	遠足 <第1定期考査>	<第2定期考査>	第2学期	木もれ陽祭 <第3定期考査>	<第4定期考査>	第3学期	<第5定期考査>
授業内容	スポーツテスト ソフトボール・バドミントン・バレーボール・卓球から1種目選択		水泳	夏季休業期間	水泳 サッカー・バドミントン・バスケットボール・テニスから1種目選択	サッカー・バドミントン・バスケットボール・テニスから1種目選択	冬季休業期間	体育館種目(2クラス合同)、外種目(クラスごと)種目自由選択
	定期考査までの授業数	時間		時間			時間	

実力テスト 実技テスト 課題テスト				

評価の観点 評価方法	運動の合理的な行い方や計画的な活動の仕方を考え、工夫しているか。各種の運動の特性に応じた、技能を高め、運動の合理的な行い方を身に付けているか。各種の運動の技能に関するテストや運動の実践に必要な公正、協力、責任などの態度で評価する。 実技テスト、授業に対する取り組み、授業態度、出欠席等により評価します。
---------------	--

日常の 学習方法	①授業中 2クラス男女別に、種目選択授業を行ないます。 ②家庭学習 特に必要ありません
-------------	--

大学受験や 発展的な内容との関連	体育・教育系の大学進学を考えている者はより積極的に取り組み、リーダーシップを発揮し集団をまとめ、技術的にもより高いレベルを目指してほしいと思います。
---------------------	--

令和3年度(2021年度)授業計画				目 標	採点競技及び測定競技および球技の特性についての理解を深める。 計画的な運動の実践を通してスポーツの高度な技能と審判法を習得できるようにする。 技能を発揮して競技をすることができる資質や能力を育てる。 より専門的な内容で、各スポーツの運動技能の向上を目指す。	教科書	特になし	
講座名	スポーツ I	科目名	スポーツ I			副教材		
単位数	2単位	区 分	自由選択					
年 次	3年次	形 態	少人数					
担当者名	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組

学校行事	第1学期	遠足 <第1定期考査>	<第2定期考査>	第2学期	木もれ陽祭 <第3定期考査>	<第4定期考査>	第3学期	<第5定期考査>
授業内容	ガイダンス	トレーニング	テニス	夏季休業期間	トレーニング	実技受験種目対策およびトレーニング	冬季休業期間	実技受験対策 実技受験対策
	トレーニング	陸上競技 トレーニング	水泳		ハンドボール トレーニング	実技受験種目対策およびトレーニング		
	陸上競技 トレーニング	陸上競技 トレーニング	水泳		サッカー トレーニング			
	バレーボール トレーニング		水泳		サッカー ストレッチング			
	バレーボール トレーニング		トレーニング		マット運動 ストレッチング			
	バレーボール トレーニング		バスケットボール トレーニング		マット運動			
	バドミントン トレーニング		バスケットボール トレーニング		実技受験種目対策およびトレーニング			
	バドミントン トレーニング		ソフトボール トレーニング		実技受験種目対策およびトレーニング			
	バドミントン トレーニング		ソフトボール トレーニング		実技受験種目対策およびトレーニング			
	テニス		ハンドボール		実技受験種目対策およびトレーニング			
定期考査までの授業数	時間		時間		時間	時間		時間

実力テスト 実技テスト 課題テスト				

評価の観点 評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ○運動の実践に必要な公正、協力、責任などの態度を身につけることができたか。 ○意欲的・計画的に運動しようとする態度を身につけることができたか。 ○各種の運動の特性に応じた技能を身につけ、なおかつそれらを高めることができたか。 ○毎時間の授業に積極的に参加することができたか。 定期考査、小テスト、レポート等提出物、授業態度等により、評価する
---------------	---

日常の 学習方法	①授業中 男女共修の形で行ないます
-------------	----------------------

大学受験や 発展的な内容との関連	体育系・教育関係に進学希望で体育の専門性を追求します。技能の向上を目標として、指導方法、練習方法を研究行ないます。
---------------------	---

令和3年度(2021年度)授業計画				目 標	各年代の健康の問題や課題を個人だけでなく集団としての解決法について学ぶ。 自主的な課題学習を通して、健康維持・増進の実現について考えていく。	教科書	特になし	
講座名	保健(2年)	科目名	保健			副教材		
単位数	1単位	区 分	必修					
年 次	2年次	形 態	クラス単位					
担当者名	1組 古畑	2組 古畑	3組 古畑	4組 太田	5組 岡部	6組 岡部	7組 太田	8組 太田

学校行事	第1学期 遠足 <第1定期考査>	<第2定期考査>	第2学期 木もれ陽祭 <第3定期考査>	<第4定期考査>	第3学期 <第5定期考査>	
授業内容	オリエンテーション 思春期と健康・思春期の体の健康・思春期の心の健康 性意識と性行動の選択・性意識の男女差と性的欲求・性に関する情報と性行動 男女の性機能・男性の性機能・女性の性機能	妊娠出産と健康・受精・妊娠・出産 ・妊娠中の健康について ・出産期の健康について 保健考査①(第2定期考査)	夏季休業期間	・家族計画の意義 ・避妊法とその選択	・人工妊娠中絶 ・児童虐待 ・DVについて ・研究発表グループ分け 保健考査②(第4定期考査)	冬季休業期間 グループによる課題設定 調査研究 まとめ、グループの発表
定期考査までの授業数	時間	時間		時間	時間	時間

実力テスト 実技テスト 課題テスト				

評価の観点 評価方法	①生涯を通じる健康に対する知識を身につけることができたか。 ②自ら保健的な事項に興味を持ち、健康の維持増進を図る知識を身につけることができたか。 定期考査、小テスト、レポート等提出物、授業態度等により評価する
---------------	--

日常の 学習方法	①授業中 前期はクラス毎に『現代高等保健』の教科書を用いて進めていきます。 後期はクラス内のグループによる課題解決学習を行いません。 ②家庭学習 健康的な生活を意識すると共に、後期のグループ学習では調査研究を行なうことが必要になります。
-------------	--

大学受験や 発展的な内容との関連	受験科目に保健を課す大学はありませんので特に関連はありませんが、健康や環境に興味を持つことで医学・体育・環境・教育の分野の大学に進学を希望する生徒も出てくると思います。グループ研究では、自らテーマを定め、答えを自ら求めるということで、大学での「学問」への準備と捉えています。
---------------------	---

令和3年度(2021年度)授業計画				目 標	各種の運動の合理的な実践を通して運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わう。 体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育てる。 生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。 各運動の基礎的スキルを身につけると共に各種スポーツを集団で行う態度を身につけます。	教科書	特になし	
講座名	体育(2年)	科目名	体育			副教材		
単位数	2単位	区 分	必履修					
年 次	2年次	形 態	2クラス男女別異質男子のみと異質					
担当者名	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組

学校行事	第1学期	遠足 <第1定期考査>	<第2定期考査>	第2学期	木もれ陽祭 <第3定期考査>	<第4定期考査>	第3学期	<第5定期考査>
授業内容	スポーツテスト		夏季休業期間				冬季休業期間	
	器械運動・ハンドボール(男子)	バレーボール・ソフトボール(男子)		水泳	サッカー・バスケットボール(男)			持久走(男)
	ハンドボール・バドミントン(女子)	ダンス・サッカー(女子)		バスケットボール・サッカー(男子)	ダンス・バレーボール(女)			持久走(女)
		水泳		ソフトボール・ダンス(女子)				
定期考査までの授業数	時間	時間		時間	時間		時間	時間

実力テスト 実技テスト 課題テスト				

評価の観点 評価方法	①運動の実践に必要な公正、協力、責任などの態度を身につけることができたか。 ②意欲的・計画的に運動をしようとする態度を身につけることができたか。 ③各種の運動の特性に応じた技能を身につけ、なおかつそれらを高めることができたか。 ④毎時間の授業に積極的に参加することができたか。 実技テスト、授業に対する取り組み、授業態度、出欠席等により評価します。
---------------	--

日常の 学習方法	①授業中 男女別で女子は2クラス合同、男子はクラス毎に行います。1年生同様、各種目を一斉授業の形態で行いますが、先生に頼らない積極的な態度や仲間への働きかけなど自主的活動が基本になります。 ②家庭学習
-------------	--

大学受験や 発展的な内容との関連	体育・教育系の大学進学を考えている者はより積極的に取り組み、リーダーシップを発揮し集団をまとめ、技術的にもより高いレベルを目指してほしいと思います。
---------------------	--

令和3年度(2021年度)授業計画				目 標	個人及び社会生活における健康・安全についての理解を深める。 生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。 現代社会に対処していくための方法を身近で具体的な事例から考察する。	教科書	特になし	
講座名	保健(1年)	科目名	保健			副教材		
単位数	1単位	区 分	必履修					
年 次	1年次	形 態	クラス単位					
担当者名	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組

学校行事	第1学期	遠足 <第1定期考査>	<第2定期考査>	第2学期	木もれ陽祭 <第3定期考査>	<第4定期考査>	第3学期	<第5定期考査>
授業内容	保健授業のオリエンテーション	各器官のしくみ 消化器系	各器官のしくみ 呼吸器系	夏季休業期間	CPR	睡眠	冬季休業期間	応急処置
	各器官のしくみ 骨格系	各器官のしくみ 循環器系	ブタの内臓観察 (生物科とのコラボレーション)		グループ学習① 生活習慣病	グループ学習② 生活習慣病 発表準備 グループ学習③ 生活習慣病 発表 グループ学習④ 生活習慣病 発表 グループ学習① 感染症 発表準備		グループ学習② 感染症 発表 グループ学習③ 感染症 発表
	各器官のしくみ 筋肉系	調べ学習① 問いをたてる授業	保健考査①(第2定期考査)		喫煙			心と体の関わり
					飲酒			適応規制
								調べ学習②
								向性検査
								保健考査③(第5定期考査)
定期考査までの授業数	時間		時間	時間		時間	時間	

実力テスト 実技テスト 課題テスト				

評価の観点 評価方法	人間の基本的な構造を理解した上で、現代社会における様々な健康問題、精神機能などの心理的分野、心肺蘇生法実習など現代社会を生き抜く知識を身につけることができたか。 自ら保健的な事項に興味を持ち、健康の維持増進を図る知識を身につけることができたか。 定期考査や小テスト、レポート等の課題により評価する
---------------	--

日常の 学習方法	①授業中 クラス毎に『現代高等保健体育』の教科書やプリントを用いて進めていきます。 ②家庭学習 特に予習復習は必要ありませんが、日常生活の中で保健的な視点を意識した生活を取り入れ、自分の身体や健康状態に関心を持ってほしいと思います。
-------------	---

大学受験や 発展的な内容との関連	受験科目に保健を課す大学はありませんので、大学入試とは特に関連はありません。健康や環境に興味を持つことで医学・体育・環境・教育の分野の大学に進学を希望する生徒も出てくると思います。
---------------------	--

令和3年度(2021年度)授業計画				目 標	各種の運動の合理的な実践を通して運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わう。 体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育てる。 生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。 各運動の基礎的スキルを身につけると共に各種スポーツを集団で行う態度を身につけます。	教科書	特になし	
講座名	体育(1年)	科目名	体育			副教材		
単位数	3単位	区 分	必修					
年 次	1年次	形 態	2クラス男女別展開					
担当者名	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組

学校行事	第1学期 遠足 <第1定期考査>	<第2定期考査>	第2学期 木もれ陽祭 <第3定期考査>	<第4定期考査>	第3学期 <第5定期考査>	
授業内容	高校の体育の授業についてのリエーション ラジオ体操 補強柔軟など スポーツテスト 陸上・体づくり運動・バレーボール(男) 陸上・体づくり運動・器械運動(女)	陸上・体づくり運動・バレーボール(男) 陸上・体づくり運動・器械運動(女) 水泳	夏季休業期間	水泳 ソフトボール・バレーボール(男) バレーボール・バスケットボール(女)	ソフトボール・バレーボール・サッカー(男) バレーボール・バスケットボール(女)	冬季休業期間 持久走、サッカー(男) 持久走、バスケットボール・バドミントン(女)
定期考査までの授業数	時間	時間		時間	時間	時間

実力テスト 実技テスト 課題テスト				

評価の観点 評価方法	①運動の実践に必要な公正、協力、責任などの態度を身につけることができたか。 ②意欲的・計画的に運動をしようとする態度を身につけることができたか。 ③各種の運動の特性に応じた技能を身につけ、なおかつそれらを高めることができたか。 ④毎時間の授業に積極的に参加することができたか。 実技テスト、授業に対する取り組み、授業態度、出欠席等により評価します。
---------------	--

日常の 学習方法	①授業中 2クラス男女別で、各種目を一斉授業の形態で行っていきます。積極的な態度が求められます。 ②家庭学習 特に必要ありませんが、実技種目ですので欠席しないよう健康管理に注意してほしいと思います。
-------------	--

大学受験や 発展的な内容との関連	体育・教育学系の大学では、実技種目が入試内容に入る場合が多いので、体育関係の大学への進学を考えている者は、1年次より多くの種目に意欲的に取り組み、自分にはどんな種目が合うのか考えていくことを勧めます。
---------------------	--